

教職員・院生版生協だより

かけはし

No. 374

2025年9・10月号

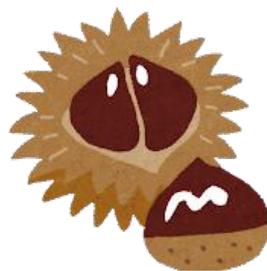
発行 名大生協理事会

編集 名大生協教職員委員会

☎学内線 7540 学外線 781-1111

秋らしい秋は

いつ来るかな・・・？



< 今回の注目記事 >

リレーエッセイ新企画予告

職員紹介・グッズ紹介

生協レポート：文庫・新書売り上げランキング！

ランニングライフ：ビールマラソン・月間 100 km達成

帰ってきた本棚をながめて：

タレブ「ブラックスワン」と偶然との遭遇

日本史×科学「紅花の科学」

ポッドキャストのイベントお知らせ3件

ねこ写真ももちろんあるよ！



WEB版
(カラー有)は
こちらから



名大生協書籍売上ランキング

前号の意見要望に書籍の売上ランキングが知りたいという投稿をしていただいた折、丁度ブックスフロンテに2025年度（※生協の会計年度末は2月）上半期の文庫・新書の売上ランキングがあったので、紹介します

●文庫

	タイトル	作者	出版社
1	『一次元の挿し木』	松下龍之介	宝島社
2	『方舟』	夕木春央	講談社
3	『悪文の構造』	千早秋一郎	筑摩書房
4	『同志少女よ、銃を撃て』	逢坂冬馬	早川書房
5	『十角館の殺人』	綾辻行人	講談社
6	『街とその不確かな壁 上』	村上春樹	新潮社
7	『中動態の世界』	國分功一郎	新潮社
8	『君のクイズ』	小川哲	朝日新聞社
9	『新装版殺戮にいたる病』	我孫子武丸	講談社
10	『六人の嘘つきな大学生』	浅倉秋成	KADOKAWA
11	『マスカレード・ゲーム』	東野圭吾	集英社
12	『変な絵』	雨穴	双葉社
13	『成瀬は天下を取りに行く』	宮島未奈	新潮社
14	『ペッパーズ・ゴースト』	伊坂幸太郎	朝日新聞社
15	『世界でいちばん透きとおった物語 2』	杉井光	新潮社

●新書

	タイトル	作者	出版社
1	『土と生命の46億年史 土と進化の謎に迫る』	藤井一至	講談社
2	『論理的思考とは何か』	渡邊雅子	岩波書店
3	『限界の国立大学』	朝日新聞「国立大の悲鳴」取材班	朝日新聞社
4	『国立大学教授のお仕事』	木村幹	筑摩書房
5	『手術はすごい』	石沢武彰	講談社
6	『移動と階級』	伊藤将人	講談社
7	『「わかりやすい説明」の技術 最強のプレゼンテーション15のルール』	藤沢晃治	講談社
8	『生命にとって金属とは何か 誕生と進化のカギをにぎる「微量元素」の正体』	桜井弘	講談社
9	『世界一シンプルな進化論講義 生命・人・生物ー進化をめぐる6つの問い』	更科巧	講談社
10	『手段からの解放』	國分功一郎	新潮社

名古屋大学生協
文庫ランキング 殿堂入り

『微塵と善報』

順位	書名	著者	発行年	価格
1	『微塵と善報』	山内道太郎	1999	1,000
2	『時を喰う』	山内道太郎	1999	1,000
3	『時を喰う』	山内道太郎	1999	1,000
4	『時を喰う』	山内道太郎	1999	1,000
5	『時を喰う』	山内道太郎	1999	1,000

2025年度 名古屋大学生協
上半期 文庫 ランキング

『一次元の神楽』

順位	書名	著者	発行年	価格
1	『一次元の神楽』	山内道太郎	1999	1,000
2	『時を喰う』	山内道太郎	1999	1,000
3	『時を喰う』	山内道太郎	1999	1,000
4	『時を喰う』	山内道太郎	1999	1,000
5	『時を喰う』	山内道太郎	1999	1,000

2025年度 Books70ンテ
上半期 新書 ランキング

『土と生命の46億年史』

順位	書名	著者	発行年	価格
1	『土と生命の46億年史』	山内道太郎	1999	1,000
2	『時を喰う』	山内道太郎	1999	1,000
3	『時を喰う』	山内道太郎	1999	1,000
4	『時を喰う』	山内道太郎	1999	1,000
5	『時を喰う』	山内道太郎	1999	1,000

生協レポート～朝食について～

かけはし No. 372 に「朝ごはんのアイデアについての記事が読んでみたいです！」という投稿をいただいたので、朝ごはんについて少し。なんでそれが生協レポートなのかというと、ご存じの方もそうでない方も（学部生の方は特に知らないのではないかと想像します）いるかと思いますが、実は以前南部食堂で朝食営業をしていたことがあるんです。コロナの流行などの諸般の事情で現在は休止していますがそんな時代もありました。それでは本題の朝食アイデアです。今回は桜山で高校の同級生が営業している「cafe-トリックオアトリート」のしらす丼をほぼ模倣した、しらす丼です

<https://trick-o-r-treat.com/>

●しらす丼

材料：ごはん、しらす、卵（ここまでは必須）、酢飯のもと、だし醤油または醤油（ここまで、お好みで①）、ネギ、なんか葉物野菜（ここまでお好みで②）

手順：ごはんを盛り付ける。（お好みで①）酢飯のものを適量かけて混ぜる。しらすをご飯の上にかける。卵を割り入れる。（お好みで②）ネギ、なんか葉物野菜をトッピング。（お好みで②）醤油またはだし醤油をかけて完成



帰ってきた本棚を眺めて（6）

ブラックスワン（上・下）（ナシーム・ニコラス・タレブ著 望月衛訳 ダイヤモンド社 2009/6/19）

まぐれ（ナシーム・ニコラス・タレブ著 望月衛訳 ダイヤモンド社 2008/1/31）

反脆弱性（上・下）（ナシーム・ニコラス・タレブ著 千葉敏生訳 望月衛監訳 ダイヤモンド社 2017/6/21）

身銭を切れ（ナシーム・ニコラス・タレブ著 千葉敏生訳 望月衛監訳 ダイヤモンド社 2019/12/11）

歴史の教科書に出てくる（確認）発明、備中ぐわ、私もその発明の恩恵に預かっている。硬い土壌を耕すのにとっても便利だ。ところで、この備中ぐわは、計画的に、そう、名大生協初めて多くの企業などで錦の御旗のようにになっている、中期経営計画に則って発明されたのだろうか？

少なくとも40代の私の学生時代には歴史の教科書には、備中ぐわがどんな過程で発明されたかなんて書いていなかった。

今回の本棚を眺めてに關しても、8月29日12時20分発東京行きの新幹線に乗るまではネタがないな—と思っていた。たまたま不定期に読み返すNNTの本を読んでいて、閃いたのだ。中期経営計画など立てていない。そしてトンネル化した世間で仕事と考えられていること「だけ」していたら、教職員共済大学事業所幹事会に参加するために新幹線に乗ってブラックスワンを読むこともなかった

ピラミッド

私たちのいる名古屋大学も、私たち自身もトップダウンが大好きだ。ピラミッドのトップを獲得するために何かを予想してトップダウンで計画を立てると計画通りに行くと思っているように感じる。

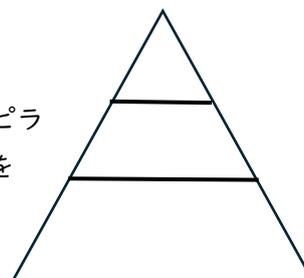
10歳の時に予想した今のあなたの姿は予想通り？

4週間後の週末の予定を予想してみて、現実と比較してみてほしい

多分当たらないし当たってない。だから私はいつ儲かるかわからないけど、いつか儲かるかもしれない（※儲かるについては次号かけはしNo.375で）何かをボトムアップ、つまりピラミッドの最下段でたくさんかき集めて、偶然の出会いを探す。その方が可能性が広がると信じている。

しかし、この考え方すら、生協理事やかけはし編集委員を始めた時にはなかった考えだ。始めたきっかけは技術職員としての自信の能力に自信がないから。1人でも多く味方を作ろうと思っていたことがきっかけだった。

予想、計画を立てる時間を出来るだけ減らして、その減らした分を少しでもいつ儲かるかわからないがいつか儲かるかもしれないことに振りわけ、管理することより信じることを大切にすれば、社会はもっと快適で素晴らしい場所になると信じている



世界も私たちの人生も偶然で溢れている。だから中期経営計画よりプラスのチャンスに代わる偶然との遭遇機会をふやすことを考えたほうがいい。これがどうして本棚を眺めてかって？本棚を眺めて手に取って読みながら感じたことだからだ。ブラックスワン（『まぐれ』、『ブラックスワン』、『反脆弱性』、『身銭を切れ』をすべて読むのが一番）を読めばわかる。

帰ってきた委員長のランニングライフ（3）～月間 100 km～

本当にちょっとだけ帰ってきた気がします。8月は3年ぶりに月間100km走りました！！一斉休業前までに20km走り、9連休中に35km走ったところで、あと半月で45km走れば月間100km走れると思い、その時点で初めて月間100kmを意識し、目指してみようと思いました

ずっと、月間走行距離なんて結果に過ぎない。別に目指すもんじゃない。と強がっていましたが、今回月間100kmを達成したお祝いに、最後の8.69kmを走った横浜からの帰りの新幹線はグリーン車に乗り、晩御飯にはうなぎでお祝いしてしまいました。そうしたいと思ったのは、3年間脚の故障や心の故障で全然走れなかった期間があったので、もう一度、全盛期の月間250kmくらいと比べたら半分以下とはいえ、3桁！！とりあえずなんとなく初心者ランナーの中でのマイルストーンだと信じている月間100kmを無理せず（とはいえ110%くらい頑張った）達成できたのは完全に表現する語彙がないくらいうれしかったんだと思う。

しかも横浜で一緒に走った友人は前号で紹介した、八王子から安曇野まで走ってしまうようなランナー！！



そして最後に、故障せずに走れます。」でも8月頑張ったので9月は少し休みます。故障して休むんじゃなくて故障してないけど休むっていうのもまた久しぶりの感覚。

写真は100kmに到達した記録と到達した日のコース

カラー写真はこちら→→→

(https://www.nucoop.jp/coop/coop_399.html)



日本史×科学 第7回「古代の染色技術・紅花を科学する」

文責：鳥飼

紅花とは

紅花と聞いて思いつくところでは「べに花油」かも知れません(日清オイリオや味の素などから販売されています)。ゴマ油・ヒマワリ油のような、食用油の原料の一つでもあります。

あとは染料の原料。夏の風物詩・東北4大祭りの一つ「山形花笠祭り」で踊り手たちが持つ菅笠に付いた赤い花飾りは山形県の県の花・紅花をモチーフにしています。(花笠音頭の起源は大正8年に徳良湖の灌漑用水池工事が行われた時、作業の調子を合わせるために歌われていた土搗き(どんつき)唄に、渡り土方が歌う船形節や八木節が合わさって新しく生まれたもの。紅花栽培とは直接関係ありません)



参考) 山形花笠まつりの歴史とは？花笠音頭や花笠踊りの由来は？ | いい日本再発見

<https://ii-nippon.net/%E6%97%A5%E6%9C%AC%E3%81%AE%E7%A5%AD/246.html>

紅花はどんな花か

→アザミの仲間・花びらから色素を得るが、萼(がく)や葉など全体的にトゲがあり素手で摘むと痛い

山形県が有名だが他では栽培されていなかった？

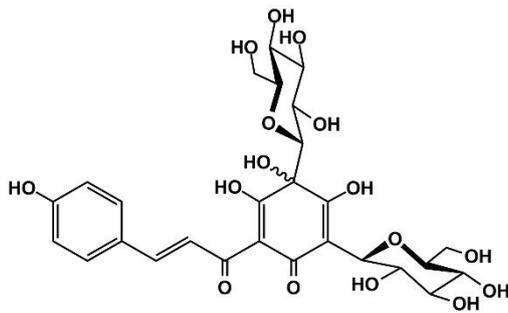
→栽培地は千葉、埼玉や愛知などたくさんあったが、北前船で運ばれた上方でよく売れたらしい



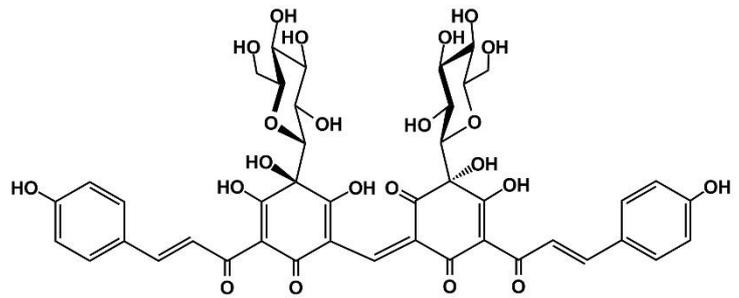
紅花染色の科学

紅花の色の抽出方法は色素の化学的性質(酸性とアルカリ性への可溶性の差)を利用しています。紅花はその名の通り赤い花と思いきや、咲き始めはほとんど黄色で若干赤が混じっている程度。花びらを揉むと赤色に発色します。開花からしばらく経つと赤い花になりますが、棘が固くなるので採取が困難になります。また赤色色素の品質も劣るようです。

黄色の色素は水に溶け出す「サフロールイエロー」(サフラワーイエローとも)。赤い色素は弱アルカリ性の水(藁を焼いた灰の灰汁など、炭酸カリウムでも可)でないと溶出しない「カルタミン」。化学的には、サフルイエローの分子が2つ合わさってカルタミンになります。



hydroxysafflor yellow A



carthamin

(構造式は「結晶美術館」より引用、参考 URL より)

採取した紅花中で、色素の含有率はサフルイエローが90%以上で、カルタミンは数%しかありません。花弁を水にさらしてサフルイエローを取り除き、残留したカルタミンを灰汁で溶出させます。しかしアルカリ性のままだと染色できないので酸性の水(梅酢・米酢、現代ならクエン酸など)を加えて中和する必要があります。そこでようやく布や糸を漬け込んで染色することができるのです。

紅花の赤色は弱点が多いです。熱(40℃程度まで)・洗剤(アルカリになるので溶出する)・光。染色後もあまりしっかり洗うことはできません。貴族の衣料の染色に使われたのも納得の贅沢な仕様です。

紅花の歴史

日本に伝来したのは3世紀頃(応神天皇の時代208年以降、もしくは5・6世紀頃(飛鳥時代)という説も)、近畿地方で栽培が普及しました。平安時代の文学作品・源氏物語で「末摘花」という章があり、赤い鼻の女性を赤い鼻→紅い花=紅花と表現しています。

その後相模(神奈川)・三河(愛知)・東北・薩摩(鹿児島)で栽培されるようになったようです。山形に伝わったのは室町時代頃です。

化粧品の口紅もこれで作っていたのですが、花びらが60貫(≒225kg)も必要だったようです。非常に高価だったことが分かります。「60貫」のくだりはジブリ映画「おもひでぽろぽろ」でも出てくるそうです。

江戸時代は北前船の交流で一級ブランドとして名をはせましたが、明治時代には中国産の輸入が増えたことと、化学染料アニリンが普及したこともあって押されるようになります。そして戦中は食糧優先政策のために栽培が禁止され一旦途絶えてしまいました。戦後に復興し、昭和40年代には山形産の紅花の特性を生かした特性に着目した化粧品メーカーとの間で大量の契約栽培が行われたことがきっかけとなり、本物志向の染物業者や化粧品業者、草木染めの愛好者等の需要に応じた生産が行われています。紅花が山形県の県花に指定されたのは昭和57年と割と最近です。一旦途絶えたものを復活させるには、種の発芽率の低下・畑の整備し直し・技術の継承など難しいものです。また商品として売れない事には(ペイできないことには)産業として続きませんが、山形の紅花産業はペイに繋がっているようですね。

<参考>

結晶美術館

<https://sites.google.com/site/fluordoublet/ようこそ結晶美術館へ/色彩の博物誌/紅花の紅>

京都光華大学短期大学部ライフデザイン科(染色方法)

<https://www.koka.ac.jp/lifedesign/news/8500/>

紅花のルーツとその産地について。 | afugi (オウギ) -日本製の生活雑貨を産地から届ける通販サイト-

<https://afugi.net/afuginet/4899/>

紅花に関する調査研究・第1報山形県における栽培の沿革、佐藤晨一他、東北農業研究第14号(1973)

<https://www.naro.affrc.go.jp/org/tarc/to-noken/DB/DATA/014/014-199.pdf>

色をめぐる人間と自然と社会の構造、藤井尚子、東北芸術工科大学紀要 No.14 (2007)

<http://archives.tuad.ac.jp/wp-content/uploads/2018/03/tuad-bulletin14-5-fujii.pdf>

<ポッドキャストでもどうぞ>

このネタを元に、Spotify/Apple Podcast/LISTENなどで、ポッドキャスト配信をしています。こちらの二次元コードからぜひアクセスしてください→もしくは各ポッドキャストメディアから「目からウロコの理科ラジオ#めかラジ」→「#69 日本の古代染料・紅花の科学~科学系ポッドキャストの日」を検索してみてください。



ポッドキャストで色々やっています#めかラジ

ポッドキャストスターアワード(コンクール)

リスナー選考 9/30 まで(終わっている)

結果発表 10/10

ネタ: 浮世絵の青色・ベロ藍の科学(63回)

<https://podcastar.jp/podcaststaraward>

ポッドキャスト配信リレー2025

9/27-28(終わっている→YouTubeに残るかも?)

後夜祭 9/30(終わっている)

ネタ: 未来人からのおたより(75回)

https://www.youtube.com/@podcasting_jp

ジャケギキ(リアルイベント)

ポッドキャスト番組のメインアートワーク(サムネイル)は音楽レコードやCDのいわゆる「ジャケット」です。各の番組が自分たちの番組を象徴するようにジャケットを作成していますが、通常は2cm四方の小さな画像です。このジャケットをLPレコードサイズに印刷し、展覧会のように壁に貼って自由に見てもらうイベントが「ジャケギキ」です。入場無料です。気になるジャケットを見つけてみませんか?

<https://camp-fire.jp/projects/866687/view>

ポッドキャストアートイベントジャケギキ 2025

開催日時: 11/28(金)~12/2(火)の5日間

開催場所: 東急プラザ原宿「ハラカド」

イベント観覧費: 無料※トークイベントなど一部有料

帰ってきた委員長のランニングライフ（番外編）②

ドイツ在住の同級生がビールマラソンに参加したという SNS 投稿がとても面白く気に入ったので、かけはしに掲載させてもらうことにした。

ビールの国ベルギーにて、ビアラバーズマラソンなる大会と言うか、フェスに参加してきました！

長くなりそうだけど、結論から言うと、サイコーでした 🍺 🍺 🍺 レース中、ストーリーズに上げた後、何も投稿してませんでした、生きてます 😄 なんせ 42km の間にエイドステーション（ビール飲み放題）が 19 箇所。そこで決してアスリート体型とは言えないようなおじさんもおばさんも踊る踊る 🏃 🏃 仮装してるし。もはや完全にトレイルランニングの域に入る山道も 10km ほど、リエージュ名物



Montagne de Bueren という 374 段の階段も登るし、しかもそれがエイドステーションのすぐ後ろに隠れてるし、コースとしても普通にハード。とてもタイムを狙えるところじゃないけど、とにかくみんな笑ってる、歌ってる、踊ってる♪僕も飲みながら虎の尻尾でリンボーしたり（意味不明？笑）とにかく楽しかった 🍺

装着した Garmin が何キロおきかに「Drink!」とビールを飲ませようとしてくるの←（違）が、笑えました。

現地集合で知り合った初対面の runtrip 仲間のうちの 1 人とは結局スタートからゴールまでずっとご一緒させていただきましたが、こう言うのって喜びを分かち合える人がいると、より楽しいですね。しかもゼッケン付け直してもらったり、携帯充電器貸してもらったり、打ち上げでは家族にも優しくしてもらって、本当に感謝の 1 日となりました。

ちゃんとビールを飲みながらゴールできるように、100m 手前にもエイドあるし、ゴール後も普段のマラソン大会で見るようなバナナとかヘルシーなエネルギー源は一切なく、ただただビール 🍺 🍺 🍺 ビールの祭典でした 🍺

デュッセルドルフから 100km ちょい、車で 1 時間半ぐらい。お酒飲むから前後の宿泊も必要だけど、来年も参加しちゃうかなあ。あー、楽しかった！



動物写真集～今回はレモン多め～



来たばかりの日のめいこ



在りし日のレモンとめいこ お皿の大きさ逆！！



仏花



この日から
まだ1年もたっていないのに・・・





8月に引き取られていったありちゃん



新入りの初破壊行動



我が家の新入り



昨年引き取られていったたびちゃん



←←カラー写真はこちら
(https://www.nucoop.jp/coop/coop_399.html)

ネコネコアタック～一区切り～

飼い猫のレモンが7月31日に亡くなった。ネコネコアタックなのにアタックしてくる猫がいなくなってしまった。

ここにこうして猫様の記事を書いていた、それがきっかけとなってできたランニンググループの記事を書いたり現在の私の生活の結構な割合を占めていることの大きなきっかけはレモンだった。なんか表現する語彙がないが、大きな節目のような感じがする。

レモンは全盛期には体重5kgの立派なオス猫だった。それが2歳になる少し前に癲癇の発作で寝たきりになり3kgに激痩せしてしまった。

当時は寝たきりではあったがまだ食欲があった。それを利用してまずはエサを食べる姿勢を覚えさせることから始めたら、いつの間にか立っていた。しかし発作の時に目が見えなくなってしまう、その視力はとうとう戻ることはなかった。突然見えなくなってしまう、しかも人間のようにいろいろな補助があるわけでもない。今思えば歩けるようになって1年くらいレモンはとても怒りっぽかった。そりゃ突然目が見えなくなっているいろいろわからないし不安で怒りたくもなるよな。とおもう。しかししばらくするとレモンは怒らなくなった。トイレも食事も飲水も自分でできるようになった。それどころか食欲は発作前と変わらず、相棒猫が食事をしていたり相棒たちがいなくなった後も飼い主が食事していると、自分も食べなきゃ！！と思うのか必ず食べにやってきた。野菜果物も大好きで、キッチンに私が立つと何かをねだるように必ず足元にやってきた。普通のネコのように自分でベッドに上がることはできないが、自分の意志で飼い主を操作してベッドに上げてもらうこともお手のものだった。ベッドの横に何も言わず駐車する。体当たりする。声を上げて訴えるとか・・・ここには思い出は書ききれない。出来の悪い子ほどかわいい

もう壁にぶつかったり、転んだり、不自由な思いをしなくてもいいのかと思うとそれもレモンにはよかったのかと思う。ただ、妻と僕に会えないのは残念なんだろうけど

亡くなる数日前、もう数日食事ができなくて立ち上がるのも困難な状態（もともとふらふらしてよく転ぶレモンにとっての立ち上がるのが困難という状況は普通のネコのそれとは比べ物にならないと思う）なのにおしっこをするために多分、本当に頑張ってトイレに行っていてくれたことを確認した時はその健気な様子に涙が止まらなかった。

きっかけはレモンだったがそもそもネコなんてそんなに好きじゃなかった私の心に初めにうまく入り込んできたのはみいちゃんだった。気が付けばみいちゃんとめいことレモンで寄ってたかって私の心はいつの間にかネコのいない生活なんて考えられないようになってしまっていた。

今号からしばらくレモンを振り返る記事「レモンとかけはしが架け橋」を掲載します

生協職員紹介 第46回

南部地区統括・事業責任者
鈴木 隆介

■自己紹介

いつも生協をご利用いただきありがとうございます。三重県出身、2014年に入協し、名古屋大学生協で3年、静岡大学生協で4年、自然科学研究機構岡崎生協で4年勤務し、今年6月に名大生協に戻ってまいりました。どうぞよろしくお願い致します。

■どんな仕事を？

南部購買・南部プラザの責任者と新入生サポートが主な任務です。新入生の入学準備のお手伝いやキャリア支援や資格取得支援、PCサポートなど名大生の学びのお手伝いをさせていただいております。

■趣味・休日の過ごし方

スポーツ観戦（野球／モータースポーツ）、ピアノ・ギターが趣味（最近はさぼり気味）最近友人とドライブ・遊びに行ったり、ゲームしたり…30代になって大学生みたいな遊び方をしています（笑） いつまでも大学生の気持ちを忘れないということ

■読者の皆さんへひとこと

普段は南部購買におります。皆さんの大学生活・研究生活にお役立ちできるよう頑張りますので、何卒宜しくお願い致します。



※営業時間については
生協ホームページにてご確認ください。
<https://www.nucoop.jp/>

名大発ベンチャー商品紹介 ～第46回名大グッズ紹介（番外編）～

エゴマ油 価格 47g 1,480円（税込）
100g 2,380円（税込）

未来の植物を創造する名大発ベンチャー、「グランドグリーン株式会社」が開発したエゴマ油です。

α-リノレン酸が豊富で生活習慣病予防やアレルギー改善などが期待できます。現在、北部購買のみで販売中です！！詳しくは以下でご確認ください。

<https://www.gragreen.com/tanehagu> 「グランドグリーン、エゴマ」で検索ください。





かけはしの輪



前号の感想

- 藍色のバリエーションの多さには驚くばかりです。【匿名】
- 紺青にも色々あるんですね。【匿名】
（編2）今回の日本史×科学も色についてのテーマです。ぜひご覧ください。
- 岐阜大学にはまだ行ったことないのですが、今号を読んで農場も近いとのことで、俄然興味がわいたので、ぜひ行ってみたいです！【サーモン】
（編）ありがとうございます！！そういっていただけると記事を作成した甲斐があります。
- 岐阜出身なのですが、岐大の知らない面を知れました！農場が近くにあるのがとても特徴的です。【匿名】
（編）岐阜大学出身の方に、岐大の知らない面を知れたとっていただけるとは！！ますます記事にした甲斐があります
- 初めて読みました。「なごねこ便り」の猫の写真に癒されました。昔は近所でよく猫を見かけたのですが、最近は見なくなったので見れて良かったです。【うる】
（編）初めて手に取っていただきありがとうございます。今後ともご愛読いただけると幸いです。確かに以前と比べて野良猫減りましたよね。
- 今月号ではじめてかけはしを読ませていただいたのですが、真面目な内容も楽しい内容も両方あって、これからも読ませていただきたいと思います。【みい】
（編）嬉しい感想をありがとうございます。今後も楽しく読んでいただける紙面づくりに努めます。今後ともかけはしをお楽しみください。
- 「帰ってきた委員長のランニングライフ(番外編)」で紹介されていたご友人の前向きな考え方を見習いたいと思いました。この方の魅力がよく伝わりました。【匿名】
（ランナーU）誰かの目に留まったのであれば嬉しい限りです。（編）それに加えて、感想が届いたことを伝えたところ「僕が走ったことより伊藤さん

（私のことです）の作文力を褒めていますよね。」という想像のはるか上に行く謙虚な返事がありました。

- 北部食堂で、竜田井の提供頻度を上げてください【オオコウチ】
（理事会）利用の多い商品は提供頻度が高くなることもありますので、好きな商品があれば是非たくさん利用してください。
- 国際開発研究科とはなんぞや、今更ですが理解できました。岐阜大学のキャンパス情報も楽しく読ませていただきました。【ゆきねこ】
（編）仕事でかかわりがあつたりしないと知らない研究科って意外と多いですね。そう思っていただけで連載した甲斐があります。
また、今後もほかの大学の生協記事やほかの大学の話も時々掲載しようと思っています。
- 正光くんの鼻を中心に目や口も含めて皺が寄っているように見える感じがかわいいです。【しゅしゅしゅ】
（編2）あらためて前号を見返してみましたが、特徴的な顔立ちで可愛らしいですね。
- リリパックの話がありましたが、自分は毎回リリパックしていますが、友人とかから話を聞くとリリパック回収場所が近くなって断念したという話をよく聞きます。【匿名】
（編2）リリパック（手作り井容器）の回収については下記QRコードをぜひご覧ください。回収場所も記載しています。（回収場所少なくてすみません）



- いわゆる民間企業で言うところの「グループ企業」である岐大ですが、個人的に夫の母校(工学部の当時土木科卒)という程度で知らないことの方が多いです。だから、たとえ食堂の外観とか農場だけでも紙面で覗けるのは勉強になりました。今度は例えばTOIC等共通の施設の「岐大」部について拝見したいです。【タッチー】

(編) TOICに「岐大」部があるんですか？一度も入ったことがないので知りませんでした。一度偵察してきます

●岐大農場の様子を知ることができて興味深かったです。猫のあくび？威嚇？顔の決定的写真はなかなか撮れないので飼い主さんが正光君のシャッターチャンス逃さなかったことがすごいと思いました。

【花中島マサル】

(編2) 確かに！！この姿かわいい！！と思って写真を撮る準備をしている間、猫はじっとしていてくれないことが多いですもんね。ましてや欠伸はなおさらです。

生協への意見・通信

●名古屋大学に7月1日に新しくオープンするComoNe(コモネ)の紹介などが興味あります！【サーモン】

●コモネについて特集してほしいです【匿名】

(編2) ComoNeではここでは紹介しきれないくらい毎週様々なイベントが行われているので、最新情報は <https://comone.thers.ac.jp/> にてぜひご確認ください！

●パスタをフォレストで食べたいです。【うる】

(理事会) 申し訳ありません。現状、フォレストでパスタの提供はできません。南部食堂等で提供することがございますので、そちらをご利用ください。

●もし今月号に掲載されているサークルとは他のサークルの文章も読めると、また楽しいかなと思います。【みい】

(編) ご意見をありがとうございます。実はなごねこは、先代の顧問だった方から(次号参照)の依頼で紹介したことがきっかけとなっていて、他のサークルの方となかなか接点がないのです。もしかけはしに記事を書かせたいサークルがありましたらご紹介ください。

●コロナ禍前に、プランゾやIBカフェで売っていた白十字コンフェクトのパンが好きだったので、寂しいです。時々でも良いので販売再開してほしい。

【ゆきねこ】

(理事会) 申し訳ありません。大学生協の原材料表示基準等の関係で白十字コンフェクトの商品は現状扱うことができません。

●南部食堂にもラーメン用の塩コショウを置いてほしいです。【匿名】

(理事会) 衛生管理の観点から共用の調味料はなくしていく方針としております。新しく南部食堂に調味料を追加することは現状考えておりません。ご理解いただけますと幸いです。

●7月にオープンしたコモネ(CommonNexus)にも生協(キオスクとして)が入ってるのを拝見しました。誰でも来ていいところの施設の生協だから、「こんなグッズ作って！」ってご意見募集してはいかがでしょう。【タッチー】

(理事会) 現在、Common Nexusのオリジナルグッズを、大学と相談しながら開発しております。申し訳ないですが、今後も大学主導で開発する予定になっています。

●生産物の売り上げで農場の予算が増えるという岐大の仕組みは学部のモチベーションが上がるな、と感心しました。名大でも各部の予算が上がるような取り組みがあるのなら知りたいな、と思いました。

【花中島マサル】

(編) この意見を読んでご存じの方がおられましたら、教えてください！！

編集部より

今回も皆様からのたくさんのお便りありがとうございます。編集部一同、次回の制作の励みとさせていただきます。

さて、今回も巻末に漢字クイズをご用意いたしました。巻末のクイズのページ左上に付いているQRコードからご回答をお寄せください。

パソコンからの応募の場合は、

「かけはし クイズ回答」

のキーワードで検索していただけますとクイズ応募フォームのページに行くことができます。

ご応募の際、「かけはし」の感想、生協へのご意見などなんでも結構ですとお書きください。皆さんのご応募お待ちいたしております！

大学生協全国教職員委員リレーエッセイ (仮題) 予告

No.373で国際開発研究科リレーエッセイが終了しました。このままではかけはしが委員長の記事になってしまう。そんなことを思っていた折、レモンが架け橋となってくれた(と信じている)おかげで、大学生協全国教職員委員会のHPに「かけはしが架け橋」という記事を依頼されて書きました。書き終わって、「あれ？僕が書くだけじゃなくて全国教職員委員会の委員の教職員にもかけはしに何か書いてもらうのも面白いんじゃない？」と思いつき、全国教職員委員会の委員長に依頼してみました。まだ委員長と東海ブロックから選出された副委員長からしか良い返事をいただいていないのでいつまで続けられるかはわかりませんが、「大学生協全国教職員委員会リレーエッセイ(仮題)」を新年号から始める計画を立てています。



CO-OP QUIZ

No. 374
2025年10・11月号

今回も漢字クイズをご用意しました。

以下のクイズが解けたら、左上のQRコードからご応募ください。

パソコンからご応募の方は

<http://kyoshoku.coop.nagoya-u.ac.jp/kakehashi/answer.html>

もしくは「かけはしクイズ回答」のキーワードで検索すると上記ページにアクセスできますのでご応募ください。

クイズの解けなかった方はご意見ご感想だけでも結構です。お待ちしております！

クイズ正解者および、ご意見ご感想を送っていただいた方の中から5名様に「生協電子マネー（Meica）500円分」を差し上げます。

（当選者の生協電子マネー残高に自動チャージいたします。）

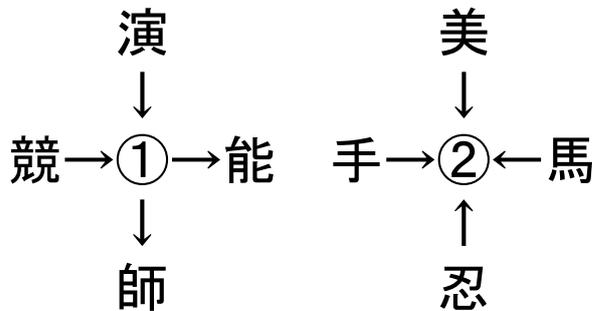


373号の解答： 海辺



中央の①と②に漢字1文字を入れて、矢印の方向に読んで二字熟語をそれぞれ4つつ作ろう。さらに、その①と②とを並べて二字熟語を完成させよう。それがクイズの答えです。**矢印の向きにも気をつけてね！**（人名地名は熟語に含まれません）

（ヒント：名古屋大学全学①②センターは最先端の研究と教育を支援しています。）



答え：①②



373号の正解者

応募総数 20名

正解者数 20名

当選者（敬称略）

西井勝則

（未来材料・システム研究所）

大平 栞暖（農学部・生命農学研究科）

蔭山 侑香（農学部・生命農学研究科）

大脇 孝明（工学部・工学研究科）

大桑 康史（総務部）

当選された方の生協電子マネー（Meica）残高に500円分をチャージさせていただきますのでお待ちください。

応募要項

- 締切は10月31日（正解発表は375号）
- 応募は左上のQRコードから
- クイズ正解者・ご意見や感想の記入者（いずれも生協加入者）
- 但し、当選後のご加入も可）の中から、抽選で5名の方に生協電子マネー500円分をお贈りします。
- 生協へのご意見・ご要望をどしどしお寄せください。